

特集

団地×高齢化 急速な地域の変化に対応する

高齢化する大規模団地での保健活動

そのチャンスと課題 斎藤 民, 近藤尚己

団地における公衆衛生看護活動上の課題分析 伊藤純子

春日井市の取り組み

団地をモデルにした新たな地域包括ケア 神戸洋史

神戸市の取り組み

ハイリスク地域における住民主体の介護予防 太田亜紀

UR 都市機構による団地の地域医療福祉拠点化の取り組み

山田敬右

PHOTO

ベンチでつながる地域づくり

伊豆の国市「ベンチプロジェクト」 古野真実子

連載

数式不要！はめ込み統計学 保健師のための統計これだけ 加藤丈夫

公衆衛生看護学の体系を事例で学ぶ 佐川きよみ ほか

統括保健師の日々 小林まゆみ

ニュースウォーク 白井正夫

編集後記

●若年性認知症の一番の原因が血管性で、2008年の研究報告では約40%を占めることが、今号の特集で紹介されています。ということは、生活習慣改善等による血管性疾患の予防は、すなわち若年性認知症の最大原因に対する予防にもなるということ。自分がこれまで若年性認知症という観点も含めて生活習慣病を見ていなかったことに気がき、愕然としました。高齢者になった後の認知症発症への不安を漠然と持っている40代以上は多いと思います。血管性認知症も含めた保健指導や健康教育を行うと生活習慣改善を促す大きな動機の一つになるように思われました。(小林)

●昨年10月、山口県周防大島町と本土を結ぶ橋に貨物船が衝突する事故が起きました。これによって島は40日も断水。宿泊施設、飲食店は営業がままならず、出荷最盛期だった特産品のミカンも出荷制限されました(被害額44億円に対する船主賠償や国の救済も未だありません)。巻頭のPHOTOでご紹介した周防大島町の「ちよび塩」活動を私が知ったのは、その3日後の公衆衛生学会での行田さんの発表でした。昨年は7年間の活動を総括する「ちよび塩サミット」が事故で開催できませんでしたが、来月、満を持して開催されます。盛会と復興を心から祈って応援しています。(長原)

保健師ジャーナル 第75巻9号 2019年9月10日発行(毎月1回10日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019, Printed in Japan

印刷:株式会社アイワード

1部定価:本体1,500円+税

2019年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版:本体14,280円+税、電子版:本体14,280円+税、冊子+電子版:本体17,280円+税

販売・PR部:☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室:☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:小林, 長原, 伊藤

🐦 www.twitter.com/hokenshiJ 📘 www.facebook.com/hokenshiJ (「保健師ジャーナル」で検索)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

📄 JCOPY © 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。